

3. 県内の^{とくさん}特産品と白河の産業

地図を見て県内の特産品を調べてみましょう。



県内にはいろいろな特産品があります。白河市について、くわしく調べてみましょう。

(1) 白河だるま

白河だるまは、今からおよそ300年前当時の白河藩主丹羽長重公の命令で、京都にかわら造りの修行に行った職人が土型によるだるまの造り方を学んで帰り、だるまを造って売り出したのが始まりと言われています。

さらに、松平定信公の時代（およそ200年前）には、だるまの絵付けをお抱え絵師の谷文兆に描かせたと伝えられています。

だるまのまゆ毛は鶴がとぶ姿、ひげは亀、びんやあごひげは松竹梅に見立てています。

かつては、目を入れて売られていましたが、今は願い事がかなうと瞳を入れるようになりました。

